

令和3年度第1回魚沼市男女共同参画推進委員会 会議録

日 時	令和3年9月3日(金) 14時10分～15時30分
場 所	本庁舎3階 議会会議室
出席者	【委 員】 下村耕平会長、越智敏夫委員、奥田千佳子委員 横山美智子委員、水上直子委員、山本英二委員、横山セツ子委員 (リモートでの参加：齋木富美子副会長) 【事務局】 企画政策課 五十嵐課長、浅井係長、内田主任

(会議の要旨)

1 開 会 (14:10)

2 自己紹介

3 議 事

(1) 会長・副会長の選出について

設置要綱に基づき、会長、副会長は委員の互選により定められているため、立候補や推薦等の意見を委員に求める。会長に下村委員、副会長に齋木委員を事務局案として提示し、委員全員から承認された。

(2) 第4次男女共同参画推進計画 実施事業進捗管理表について

(事務局)

第4次男女共同参画推進計画書、概要版チラシ及び資料1(実施事業進捗状況管理表)について説明する。

(会長)

事務局の説明について、質問はあるか。

(委員)

資料1の見返しに書いてある、進行管理及び評価の工程に現状は沿っていないという話だったが、今日は工程表では6月に行うことになっている外部意見聴取にあたるということでしょうか。

(事務局)

そういうことになる。

(会長)

まず、この会議の意味合いを確認させてもらいたい。今回は、実施状況と進捗管理について事前に配付された資料を見ても、この事業計画が令和3年度からの新しい計画になっているので、令和3年度の実績のところは空欄で、あくまでも意見を伺う部分は今年度の事業内容について、本来の計画に沿っているか、皆さんの意見が汲み取られているような事業内容かどうかを評価してもらいたいという理解でいいか。

(事務局)

今回ここに記載している内容は、令和3年度において取り組む内容について計画している。6月の会議としては、令和4年度であれば、令和4年度事業について、この内容で今年度取り組んでいきますという説明で進めさせていただく。

(会長)

本日の会議の内容はそういったことなので、説明をお願いしたい。

(事務局)

資料1「3 実施事業進捗管理表《事務事業シート》」を説明。

(会長)

一度に説明してもなかなか大変だと思うので、どこかで区切ってもらえればと思う。

(事務局)

区切らせていただく。

(会長)

今ほど、コミュニティ協議会のあたりで区切らせてもらったが、できれば、資料1の1ページのところの重点目標、施策の方針ごとに区切って、事務事業シートの説明をしてもらえればよいと思う。

(事務局)

一つのシートごとに説明したほうがよいか。

(会長)

ボリューム的に多くなってしまう。事務局の方で順に説明をしてもらったが、一枚ずつ説明していくということか。

(事務局)

時間的に、全部は難しいかと思う。

(委員)

きれいにまとめてあるので、各委員が持ち帰って読んで、もし意見があれば次回の会議で発言したらどうか。

(会長)

今ほど委員から提案があった、今後の委員会での検討、議論の進め方だが、今回は、市のほうで今年度はこういった事業を展開しているという話を伺った。この内容をそれぞれ読んでふり返ってもらって、11月頃に予定している次回の会議で意見を言うのはどうかということだが、その進め方でよいか。

事前に資料を配付してもらっているので、目を通した中で、事業内容で質問等があったら発言いただきたい。

(委員)

資料1の67ページ、事業番号16番の「企業人材確保・育成支援事業」について、今年度の計画で採用対策セミナー等記載されている。例えば、補助金事業がいくつかあるが、それぞれ補助金を支出する要件が定まっていると思う。男女共同参画での視点が記載されているが、こういったものが補助金の支出にあたって、要件のなかに盛り込まれているものなのか、わからなかったの、そういうふうな作り方をしているのか聞きたい。また、事業番号15番の「雇用対策事業」にある、若者定住就職奨励金等が計画に記載されているが、「男女共同参画での視点」欄の中に、「ひとり親家庭への支援体制の充実」とあり、奨励金とか補助金に、ひとり親家庭の支援になるような項目というか、そういう性格が入っているのか聞きたい。そういうのがいくつかあって、各事業課が展開する事業について、男女共同参画の視点がどのように入っているかという確認を、企画政策課の事務局のほうでされるものなのか。

(事務局)

まず、大きく2点質問をいただいた。補助の要件について、男性、女性に限った内容ではなく、全般に雇用関係を促進するというのが商工課の補助事業である。ただ、その取り組みをする中で、男女共同参画での視点をもって担当課も業務にあたるという内容になる。それから、事業番号15番のひとり親家庭への支援体制ということだが、そういった就業関係の内容は、商工課にもあるが、子ども課にも就業に向けた支援があり、昨年は2名の方の支援をさせていただいたと思う。それと、全体的に各課の取り組みについて、企画政策課のほうでどのように確認しているかということだが、基本的には、相乗効果が得られる内容については、こちらのほうから担当課へ声掛けをしているということで理解いただきたい。各課で取り組む内容については、企画政策課のほうでも確認している。

(委員)

基本的に各課にこのシートを配付をして、まず自己点検を各課でさせて、それを集約して資料配付されているということでもいいか。

(事務局)

そのとおりである。

(委員)

各課のほうで自分が行っている事業が、男女共同参画での視点で書かれてあるものが入っているかどうか、基本的に各事業課のほうでそれを踏まえてこれが作られているということでもいいか。

(事務局)

基本的には踏まえてもらって計画計上してもらっている。

(会長)

そのほか、皆さんから事前に配付された事務事業の内容等で何か質問や意見があるか。

(委員)

今の質問を聞いて、改めて疑問に思ったのだが、もう少し明確に打ち出してほしいと思う。どちらが先になるのか分からないが、こういう視点で関わってほしいとするのか、各課からこのように男女共同参画に関わっているのか、やってほしいという要望があるのか、そのあたりが分からないので、そういうのをもう少し明確にしたほうが分かりやすくなるのではないかと思う。

(事務局)

内容を持ち帰って検討する。

(会長)

せっかく会議に参加いただいているので、感想でも結構なので一言ずつ発言いただきたい。

(委員)

資料をもらったときに、読み込もうという気持ちになれなかった。内容が大まかなのは計画なので仕方ないと思うが、何を発言すればよいか分からない。

また、これを企画政策課が各課に依頼して、企画政策課で取りまとめてという労力がとてつもないと思った。もう少し有効な方法がないのか、と感じた。

(委員)

個人的なことをいうと、うちはできる人がやればよいという、男女関係なしという主義で、娘が働き、その旦那が子守りをしていたり、息子は調理を手伝い、嫁は外で働いていたりする。もちろん権利は平等でなければいけないと思うが、頼るところは男性に頼る、女性でなければできないところは女性がやる、共同はいいが、平等という言葉には疑問を持つ人間の一人である。そんなこと思いながら、こうやって話を聞いている。女性が虐待されていることが例に挙げられているが、逆パターンもあり、例えば、息子についつい「男のくせに」と言ってしまうこと自体ハラスメントに近い。そういう部分も男女平等であるならば、一緒に議論していかなければいけない。こういうのは役所の人でないとできない仕事なので、資料は参考になる。一般の私たちには、全部理解できないところがあるが、旅館業を営んでいるので、いろんな人と関わりがあり、男性の大変さ、女性の大変さを間近で見ている。協力しあうということが一番だと思う。

(委員)

見てもほとんど分からなかったが、子どもたちにとって男女共同参画の意識づけにつながっていく計画になるという観点で見ていた。子どもたちにとって、意識づけにつながっていけばいいと感じている。

(委員)

ボリュームがあるが、3次計画の時もこんな感じだったか。

(事務局)

この冊子の2倍くらいあったので、今回、集約したが、それぞれ各担当課で取り組んでいる内容というのはいろいろある。一番は意識づくりや環境づくりという大きな基本目標が3点あるので、それに関わって、また枝分かれして各課が取り組みをするので、担当する事務事業を集約をしたつもりだったが、皆さんから分かりづらいという意見をいただいた。もう少し整理をさせていただけたらと思う。

(委員)

一週間前くらいにこの資料をいただいて、2日から3日くらいにまでに意見を市役所に提出してくださいということだったが、これを見ても分からず、何の意見も出せなかった。今この時点でもよくわからないものがたくさんある。そして次の会議が11月頃とのことだが、そのときには5年間の総括をするという。またこの進捗状況をやるとすごいボリュームになると感じているところである。

(事務局)

5年間の総括については、意識づくりや環境づくりといった大枠の中で話をさせていただければと思う。地域や市の事業の中でこういうのに取り組んでもらいたい等意見があればいただきたいと思う。

(委員)

これまでも男女共同参画に関わってきたが、結局よくわからないというのが現状である。いくつか質問させてもらったことにも関連するが、男女共同参画の視点が入っているかどうかというのを私たちがチェックしながら、あるいは各事業課の担当が認識しながら事業を組み立てていく、それを評価していくのが私たちの役割なのかと思う。それからすると、この進捗管理表に工夫がいると思う。各事業課の担当者が、いろいろな計画があって、担当する事業にはいろいろな目的があるけど、そのうちの一つに男女共同参画を推進という目標が入っているのだから、そういう視点で何をやるんだ、どこまでいったんだという部分をこのシートに書きながら振りかえれるようになっていると、私たちが見て、なるほどねとか、まだまだだなとか、そういう視点で審議ができるのではという気がした。これだと、いろいろなものが入っていて、私たちは一体これを見ながら何を考えればいいのか、的が絞れない状態になっていると気が付いたところである。

(委員)

年度ごとに書かれており、年度が過ぎたらひとつひとつ検証できるので、進捗状況管理表が前より非常に見やすくなったのではないかと思う。基本的な質問だが、横線が引いてあるところと引いてないところの意味の違いは何か。例えば16ページの「3構成する事業」の上から2番目の人権啓発事業は、令和3年度の計画額のところに537千円とあり、令和4年度からずっと横線が引いてある。ほかは令和5年度まで計画の金額が書いてあって、これは今現在金額が分かっているところとそうでないところという意味で横線がひいてあるのか。

(事務局)

線の意味だが、魚沼市は毎年事業費の見直しをしている。計画年度、それから次年度の取り組みということで、向こう3か年について事業費を実施計画としているので、人権啓発の話だと、令和4年度、令和5年度が横棒が入っているところではあるが、基本的に同じ数字が入ると思うので、後で担当課に確認させていただくが、そういう意味である。「4 構成する事業の活動・成果指標」のところにも横棒があるが、例えば次のページで19ページを開いていただくと、こちらは意識調査の内容になるので、アンケートを実施しない年度については横棒が入っている。

(委員)

令和6年度が空いているので、調査の年度なのかとは思っていた。あと、計画金額のところは全部横線なのは、まだ金額が決まっていないということではないか。これは、今後決まったら数字が入っていくということではないか。

(事務局)

商工課の事業については全部横棒が入っているが、人材育成事業など男女共同参画に関わらず、全般的に取り組んでいるものなので、事業費を記載しないで整理している事業課もある。職員が説明をするなど、人的な内容で予算がかからないところには横線が入っている。

(委員)

様式を統一したので、内容によってうまく記載できないというのもでてしまうということか。それはその都度説明いただければと思う。

(会長)

計画の事業内容の記載方法で、委員から男女共同参画という視点がわかるような記載の仕方がよいという話があったが、アドバイスがあればお願いしたい。

(委員)

魚沼市は、いろいろな事業をしている。特に新潟県の場合は、合併が日本で一番進んだところなので、とにかく自治体数が減った。ここまで減ったのは新潟県だけであり、特に魚沼市の場合は広い。守門とか湯之谷とか、いろいろなところが一つになって十何年経ったが、まだまだ市としての動き方が定まらず、いろいろな事業をやっている。いろいろな違いがある中で、いろいろなことをやっていくが、基本的には男女平等について見ているという、そういう感じが出ればよいと思う。変にルールづくりをしてしまうと、例えば道路を造るとか、教育をするとか、農業振興をするとかいろんなセクションとの情報のやり取りをするだけで、大変なボリュームになる。こういう書類を作れというふうにしてしまうと、下手したらそれが一人歩きをして、大変な仕事が出るのにあまり実効性がない、「やりました感」だけを出すための報告書になっても困るので、市として男女平等、男女共同参画の視点を薄く広く持っているということを少しずつ浸透させていくのが役割だと思う。具体的な書類の書き方は職員の方に任せたほうがよいと思う。

(会長)

それぞれ皆さんから今日の会議の全体的な部分、感想的な部分も含めて意見を伺った。事務局のほうでそれを活かして検討してもらいたい。次回の委員会で事業の振り返りがされるということなので、その会議の中でもいい案をいただければと思う。

以上で議事が終了したので、進行を事務局にお返しする。

(事務局)

一番は市民の方が分かりやすいものをとということで、業務を進めさせていただいている。会議以外でも気づいた点等あれば気軽に連絡いただければありがたい。

4 その他

(事務局)

11月12日(金)18:30~20:00に小出ボランティアセンターでアンコンシャス・バイアス(無意識の偏見)をテーマに新潟県女性財団とセミナーを予定している。10月10号の広報でお知らせするので、都合がつくようなら参加いただきたい。

次回の会議はできるだけ早く資料を配付させていただきたいと思う。

5 閉会 (終了15:30)